

②開催状況

回	開催年月日	審議事項	備考
第1回	令和5年5月16日	①令和4年度事業報告及び決算報告に関する件 ②役員の一部変更に関する件 ③常務理事及び常任理事の選定に関する件 ④関係団体への推薦役員等に関する件 ⑤役員選任に関する件	平均出席率 95.5%
第2回	令和5年11月21日	①日衛協創立50周年記念事業に関する件 ②令和6年度定時総会に関する件 ③令和6年度事業基本方針(案)及び予算に関する件 ④役員改選の日程に関する件 ⑤災害見舞金の支給に関する件 ⑥令和5年度広報事業に関する件 ⑦日本臨床検査専門学院学院長及び医療フォーラム座長に関する件 ⑧日衛協賀詞交歓会開催日程に関する件 ⑨関係団体への委員推薦に関する件 ⑩会員の入退会に関する件	
臨時	令和6年3月28日	①令和6年度事業計画案に関する件 ②令和6年度支部交付金及び予算案に関する件 ③日衛協定時総会に関する件 ④令和6年度協会表彰候補者に関する件 ⑤諸規程の一部変更等に関する件 ⑥令和6年度臨床検査普及月間大会に関する件 ⑦会員の入退会に関する件	

2 常任理事会

①構成

役職	氏名	所属
会長	久川芳三	(株)保健科学研究所
副会長	近藤健介	(株)ビー・エム・エル
〃	東 俊一	(株)エスアールエル
〃	楠 智	(株)LSIメディエンス
常務理事	河田 與一	(株)ファルコバイオシステムズ
〃	保知 戸 和憲	(一社)日本衛生検査所協会
常任理事	山 下 哲次	(一社)日本衛生検査所協会
〃	伊橋 達 充	札幌臨床検査センター(株)
〃	大石 堀 春夫	(株)江東微生物研究所
〃	大石 堀 春夫	(株)江東微生物研究所
〃	石横 山 田 周	(株)日研医学
〃	広 田 周	(一財)総合保健センター
〃	近 岡 本 陽	(株)近畿予防医学研究所
〃	岡 本 内 伸	(株)福山臨床検査センター
〃	久 米 大 輔	(株)四国中検
〃	久 米 大 輔	(株)キューリン

R6.3.31 現在 (敬称略)

②開催状況

回	開催年月日	審議事項	備考
第1回	令和5年7月27日	①日衛協創立50周年記念事業に関する件 ②令和6年度定時総会に関する件 ③令和5年度臨床検査普及月間に関する件 ④各種調査の実施に関する件 ⑤関係団体への委員推薦に関する件	平均出席率95.5%
第2回	令和6年1月25日	①令和6年度事業基本方針(案)及び事業計画(案)に関する件 ②令和6年度支部交付金(案)及び予算(案)に関する件 ③諸規程の一部変更等に関する件 ④令和6年度理事会・各委員会等の開催日程等に関する件	

3 委員会

(1) 総務労務委員会

① 目的

協会事業計画の樹立運営並びに関連事項の検討

② 構成

役職	氏名	所属
担当副会長	楠 智	(株)LSIメディエンス
委員長	横山 強	(一財)総合保健センター
副委員長	大藪 正樹	(一社)京都微生物研究所
委員	草野 宏彰	(株)ビー・エム・エル
〃	戎 剛正	(株)ビー・エム・エル
〃	黒田 隆	(株)ビー・エム・エル
〃	中根 康範	(一財)総合保健センター
〃	藤尾 耕造	(株)福山臨床検査センター
〃	青山 竹彦	(株)ビー・エム・エル
〃	森田 崇一郎	(有)久留米臨床検査センター

R6.3.31 現在 (敬称略)

③ 開催状況

回	開催年月日	審議事項	備考
第1回 (書面)	令和5年7月18日	①創立50周年事業開催結果について ②創立50周年記念誌の製作について ③今後の定時総会の担当支部について ④令和5年度臨床検査普及月間大会の開催について ⑤令和5年度委員会活動について	平均出席率95.5%

回	開催年月日	審議事項	備考
第2回	令和5年9月19日	①令和5年度臨床検査普及月間大会について ②各支部令和4年度収支決算について ③令和5年度総務労務実態調査について	
第3回	令和5年11月13日	①令和5年度臨床検査普及月間大会について ②日衛協令和6年度事業基本方針について ③日衛協令和6・7年度役員選任について ④日衛協令和6年度予算編成について ⑤諸規程の一部変更等について ⑥令和5年度総務労務実態調査について	
第4回	令和6年1月16日	①令和6年能登半島地震における会員被害状況について ②日衛協令和6年度定時総会について ③令和6年度事業計画案について ④令和6年度予算案について ⑤諸規程の改訂について ⑥令和5年度総務労務実態調査について	
第5回	令和6年2月20日	①令和6年度事業計画案について ②令和6年度予算案について ③諸規程の改訂について ④令和5年度総務労務実態調査について ⑤令和6年度委員会活動について ⑥日衛協創立50周年記念事業について	

(2) 学術委員会

① 目的

衛生検査に係る学術・技術の研鑽と振興並びに関連事項の検討

② 構成

[学術委員会]

役職	氏名	所属
担当副会長	近藤 健介	(株)ビー・エム・エル
委員長	近本 陽一	(株)福山臨床検査センター
副委員長	奥原 俊彦	(株)福山臨床検査センター
委員	杉田 宏充	(株)武蔵臨床検査所
	神谷 厚	札幌臨床検査センター(株)
	宇野 浩一	(株)日本微生物研究所
	竹並 健	(株)エスアールエル
	山崎 次男	(株)ビー・エム・エル
	荒木 年夫	(株)大阪血清微生物研究所
	花川 準司	(株)四国中検
	矢島 佑一	(有)久留米臨床検査センター

R6.3.31 現在 (敬称略)

[学術委員会ワーキンググループ（その他）]

役 職	氏 名	所 属
副 委 員 長	奥 原 俊 彦	(株)福山臨床検査センター
〃	杉 田 宏 充	(株)武蔵臨床検査所
委 員	花 川 準 司	(株)四国中検
〃	矢 島 佑 一	(有)久留米臨床検査センター

R6.3.31 現在（敬称略）

③ 開催状況

[学術委員会]

回	開催年月日	審 議 事 項	備 考
第1回	令和5年5月18日	①令和5年度学術委員会事業活動について ②令和5年度第29回学術研究発表会全国大会について ③日本臨床検査専門学院第48期（令和5年度）生化学コースについて ④各ガイドラインについて ⑤令和4年度医療フォーラムについて ⑥日衛協ホームページ改訂について	平均出席率95.5%
第2回	令和5年7月28日	①令和5年度第29回学術研究発表会全国大会について ②日本臨床検査専門学院第48期（令和5年度）生化学コースについて ③日衛協ホームページ改訂について ④医療フォーラムについて ⑤今後の開催スケジュールについて	
第3回	令和5年12月8日	①令和5年度学術委員会事業活動について ②令和6年度（第30回）学術研究発表会全国大会について ③日本臨床検査専門学院第48期（令和5年度）生化学コースについて ④日衛協ホームページ「検査って何」（旧AtoZ）の改訂について ⑤医療フォーラム21について ⑥医歯薬出版からのMedical Technologyへの執筆依頼について	
第4回	令和6年3月6日	①令和6年度（第30回）学術研究発表会全国大会について ②日本臨床検査専門学院について ③日衛協ホームページ「検査って何」（旧AtoZ）の改訂について ④医療フォーラム21について ⑤令和6年度臨床検査普及月間大会について	

[学術委員会ワーキンググループ（その他）]

回	開催年月日	審議事項	備考
第1回	令和5年6月14日	①日衛協ホームページ改訂について	平均出席率 90.0%
第2回	令和5年9月7日	①日衛協ホームページ改訂について	
第3回	令和5年11月29日	①日衛協ホームページ改訂について	
第4回	令和6年2月5日	①日衛協ホームページ改訂について	
第5回	令和6年2月19日	①日衛協ホームページ改訂について	

(3) 広報委員会

① 目的

広報活動の推進並びに関連事項の検討

② 構成

役職	氏名	所属
担当副会長	東 俊一	(株)エスアールエル
委員長	広 田 周	(株)近畿予防医学研究所
副委員長	橋 本 充	(株)江東微生物研究所
委 員	田 中 幸 樹	(株)エスアールエル
〃	伊 丹 淳	(株)サンリツ
〃	古 賀 美 純	(株)アルプ
〃	東 勝 彦	(株)エスアールエル
〃	下 田 哲 也	(有)エフエムエルサービス
〃	江 川 智 広	(株)シー・アール・シー

R6.3.31 現在（敬称略）

③ 開催状況

回	開催年月日	審議事項	備考
第1回	令和5年4月26日	①協会紙「ラボ」5月号について（確認） ②協会紙「ラボ」6月号・7月号の企画編集案について ③広報事業について	平均出席率 83.3%
第2回	令和5年6月30日	①協会紙「ラボ」7月号について（確認） ②協会紙「ラボ」8月号・9月号の企画編集案について ③協会紙「ラボ」11月号特集記事について ④令和5年度臨床検査普及月間スローガン案の検討について ⑤第24回一般公募エッセイ「検査がくれたもの」について ⑥令和5年度広報委員会事業について ⑦今後の委員会開催スケジュールについて	

回	開催年月日	審議事項	備考
第3回	令和5年7月26日	①協会紙「ラボ」8月号について（確認） ②協会紙「ラボ」9月号・10月号の企画編集案について ③令和5年度広報委員会事業について ④臨床検査普及月間ポスター企画案について ⑤第24回一般公募エッセイ「検査がくれたもの」の応募状況（中間報告）について ⑥今後の委員会開催スケジュールについて	
第4回	令和5年8月23日	①協会紙「ラボ」9月号について（確認） ②協会紙「ラボ」10月号・11月号の企画編集案について ③令和5年度広報委員会事業について ④令和5年度臨床検査普及月間ポスター企画案について ⑤第24回一般公募エッセイ「検査がくれたもの」の応募状況（最終報告）について ⑥今後の開催スケジュールについて	
第5回	令和5年9月20日	①協会紙「ラボ」10月号について（確認） ②協会紙「ラボ」11・12月号の企画・編集案について ③第24回一般公募エッセイ「検査がくれたもの」の採点集計結果について ④令和5年度臨床検査普及月間ポスター企画案について ⑤令和5年度広報事業について	
第6回	令和5年10月25日	①協会紙「ラボ」11月号について（確認） ②協会紙「ラボ」12・1月号の企画・編集案について ③令和5年度臨床検査普及月間ポスターについて ④令和5年度広報委員会事業について	
第7回	令和5年11月20日	①協会紙「ラボ」12月号について（確認） ②協会紙「ラボ」1月号・2月号・3月号の企画編集案について ③令和5年度広報委員会事業について	
第8回	令和6年1月24日	①協会紙ラボ2月号について（確認） ②協会紙ラボ3月号・4月号の企画編集案について ③令和5年度広報事業について ④日衛協ホームページ「検査って何」（旧AtoZ）の改訂について ⑤令和6年度広報委員会事業計画について	

回	開催年月日	審議事項	備考
第9回	令和6年2月21日	①協会紙「ラボ」3月号について（確認） ②協会紙「ラボ」4月号・5月号の企画編集案について ③令和5年度広報事業について ④令和6年度広報委員会事業計画について	
第10回	令和6年3月27日	①協会紙「ラボ」4月号について（確認） ②協会紙「ラボ」5月号・6月号の企画編集案について ③第25回エッセイ「検査がくれたもの」一般公募について ④令和5年度広報事業について	

(4) 全国運営管理委員会

① 目的

衛生検査所の運営管理の向上並びに関連事項の検討

② 構成

役職	氏名	所属
委員長	大堀春夫	(株)江東微生物研究所
副委員長	庄司吉人	札幌臨床検査センター(株)
〃	田端隆彦	日本医学(株)
委員	土井克泰	(株)第一岸本臨床検査センター
〃	丸野大士	(株)江東微生物研究所
〃	木下雅博	(株)保健科学研究所
〃	早川吏	(株)早川予防衛生研究所
〃	平田隆志	(一社)シーピーエル
〃	今井利光	(株)メディック
〃	諸橋政志	(一財)総合保健センター
〃	猪尾龍伍	(株)兵庫県臨床検査研究所
〃	横見孝夫	(株)岡山医学検査センター
〃	吉田正則	(株)福山臨床検査センター
〃	加藤吉久	(株)四国中検
〃	金丸和久	(株)四国中検
〃	久米大輔	(株)キューリン
〃	藤井賢治	(株)パソラボ
〃	佐野栄治	(株)エスアールエル
〃	鈴木卓也	(株)LSIメディエンス
〃	宇野幸嗣	(株)ビー・エム・エル
〃	永澤昌幸	(株)ファルコバイオシステムズ

R6. 3. 31 現在（敬称略）

③ 開催状況

回	開催年月日	審議事項	備考
第1回	令和5年4月26日	①衛生検査所の現状報告及び今後の取り組みについて 1)衛生検査所の雇用状況について 2)検体集配車両等の無事故対策等の検討について ②検体検査受委託における諸問題について 1)公正競争規約遵守の推進について 2)新型コロナウイルス感染症について 3)受検率向上への取り組みについて ③大規模自然災害への対策（BCP）について ④社員のヘルスケアについて ⑤民間クレジットカード会社による営業活動について ⑥支部または自社において検討課題となっている事項について	平均出席率91.8%
第2回	令和5年6月28日	①衛生検査所の現状報告及び今後の取り組みについて 1)衛生検査所の雇用状況について 2)検体集配車両等の無事故対策等の検討について ②検体検査受委託における諸問題について 1)公正競争規約遵守の推進について 2)新型コロナウイルス感染症について 3)受検率向上への取り組みについて ③大規模自然災害への対策（BCP）について ④社員のヘルスケアについて ⑤民間クレジットカード会社による営業活動について ⑥医療機関に対する窮状文書について ⑦支部または自社において検討課題となっている事項について ⑧今後の開催方法について	
第3回	令和5年7月26日	①衛生検査所の現状報告及び今後の取り組みについて 1)衛生検査所の雇用状況について 2)検体集配車両等の無事故対策等の検討について ②検体検査受委託における諸問題について 1)公正競争規約遵守の推進について 2)新型コロナウイルス感染症について 3)受検率向上への取り組みについて ③大規模自然災害への対策（BCP）について ④社員のヘルスケアについて ⑤民間クレジットカード会社による営業活動について ⑥医療機関のオンライン診療導入における検査への影響について ⑦医療機関に対する窮状文書について ⑧支部または自社において検討課題となっている事項について	

回	開催年月日	審議事項	備考
第4回	令和5年9月27日	①衛生検査所の現状報告及び今後の取り組みについて 1)衛生検査所の雇用状況について 2)検体集配車両等の無事故対策等の検討について ②検体検査受委託における諸問題について 1)公正競争規約遵守の推進について 2)新型コロナウイルス感染症について 3)受検率向上への取り組みについて ③大規模自然災害への対策（BCP）について ④社員のヘルスケアについて ⑤民間クレジットカード会社による営業活動について ⑥医療機関のオンライン診療導入における検査への影響について ⑦医療機関に対する窮状文書について ⑧支部または自社において検討課題となっている事項について	
第5回	令和5年10月25日	①衛生検査所の現状報告及び今後の取り組みについて 1)衛生検査所の雇用状況について 2)人材募集及び長期雇用事例について 3)検体集配車両等の無事故対策等の検討について ②検体検査受委託における諸問題について 1)公正競争規約遵守の推進について 2)新型コロナウイルス感染症について 3)受検率向上への取り組みについて ③大規模自然災害への対策（BCP）について ④社員のヘルスケアについて ⑤支部または自社において検討課題となっている事項について	
第6回	令和6年1月24日	①令和6年能登半島地震について ②衛生検査所の現状報告及び今後の取り組みについて 1)衛生検査所の雇用状況について 2)人材募集及び長期雇用事例について 3)検体集配車両等の無事故対策等の検討について ③検体検査受委託における諸問題について 1)公正競争規約遵守の推進について 2)医療機関に対する窮状文書について 3)新型コロナウイルス感染症について 4)受検率向上への取り組みについて ④大規模自然災害への対策（BCP）について ⑤民間クレジットカード会社による営業活動について ⑥社員のヘルスケアについて ⑦今後の開催スケジュールについて	

回	開催年月日	審議事項	備考
第7回	令和6年2月28日	①令和6年能登半島地震について ②衛生検査所の現状報告及び今後の取り組みについて 1) 衛生検査所の雇用状況について 2) 人材募集及び長期雇用事例について 3) 検体集配車両等の無事故対策等の検討について ③検体検査受委託における諸問題について 1) 公正競争規約遵守の推進について 2) 新型コロナウイルス感染症について 3) 受検率向上への取り組みについて ④大規模自然災害への対策（BCP）について ⑤民間クレジットカード会社による営業活動について ⑥社員のヘルスケアについて ⑦支部または自社において検討課題となっている事項について	
第8回	令和6年3月27日	①衛生検査所の現状報告及び今後の取り組みについて 1) 衛生検査所の雇用状況について 2) 人材募集及び長期雇用事例について 3) 検体集配車両等の無事故対策等の検討について ②検体検査受委託における諸問題について 1) 公正競争規約遵守の推進について 2) 新型コロナウイルス感染症について 3) 受検率向上への取り組みについて ③大規模自然災害への対策（BCP）について ④社員のヘルスケアについて ⑤民間クレジットカード会社による営業活動について ⑥支部または自社において検討課題となっている事項について ⑦次年度の開催スケジュールについて	

(5) 精度管理委員会

① 目的

精度管理調査の実施、評価並びに関連事項の検討

② 構成

[精度管理調査結果検討委員会]

役職	氏名	所属
担当副会長	河田 與一	(株)ファルコバイオシステムズ
委員長	高木 康	昭和大学
副委員長	菅野 治重	鹿島病院感染症診療支援センター
委員	山田 俊幸	自治医科大学
〃	三ツ橋 雄之	慶應義塾大学

R6.3.31 現在（敬称略）

[精度管理調査委員会]

役 職	氏 名	所 属
担当副会長	河 田 與 一	(株)ファルコバイオシステムズ
委員長	高 木 康	昭和大学
副委員長	菅 野 治 重	鹿島病院感染症診療支援センター
委 員	山 田 俊 幸	自治医科大学
〃	三 ツ 橋 雄 之	慶應義塾大学
〃	久 川 聡	(株)保健科学研究所
〃	宮 川 稔 浩	(株)LSIメディエンス
〃	長 谷 川 修	(株)ビー・エム・エル
〃	小 島 卓	(株)エスアールエル

R6.3.31 現在 (敬称略)

[精度管理倫理審査委員会]

役 職	氏 名	所 属
委員長	高 木 康	昭和大学
委 員	菅 野 治 重	鹿島病院感染症診療支援センター
〃	山 田 俊 幸	自治医科大学
〃	三 ツ 橋 雄 之	慶應義塾大学
〃	岡 田 隆 志	リョマホ法律事務所
〃	山 本 雅 子	(株)プロラント
〃	河 田 與 一	(株)ファルコバイオシステムズ

R6.3.31 現在 (敬称略)

[精度管理地区委員会]

役 職	氏 名	所 属	支 部
担当副会長	河 田 與 一	(株)ファルコバイオシステムズ	
委員長	奥 原 俊 彦	(株)福山臨床検査センター	中 国
副委員長	守 口 浩 二	(株)QOLセントラルラボラトリーズ QCL福岡	九 州
委 員	田 中 健 一	(株)エスアールエル	北 海 道
〃	野 口 健 一	(株)江東微生物研究所	東 北
〃	木 戸 脇 健 一	(株)LSIメディエンス	関東甲信越
〃	辻 永 秀 雄	(株)日研医学	北 陸
〃	林 博 美	(株)メディック	中 部
〃	米 谷 昌 志	(株)ファルコバイオシステムズ	近 畿
〃	谷 本 光 章	(株)四国中検	四 国

R6.3.31 現在 (敬称略)

③ 開催状況

[精度管理調査結果検討委員会]

回	開催年月日	審議事項	備考
第1回	令和6年2月19日	①令和5年度(第49回)臨床検査精度管理調査結果について ②令和5年度(第49回)臨床検査精度管理調査結果検討会について ③臨床検査精度管理調査結果報告書原稿の取り纏め方について ④その他 ・令和6年度(第50回)臨床検査精度管理調査の倫理審査について	出席率 100%

[精度管理倫理審査委員会]

回	開催年月日	審議事項	備考
第1回	令和5年6月6日	①令和5年度(第49回)臨床検査精度管理調査における血液学項目調査実施の倫理審査について	出席率 100%

[精度管理委員会・精度管理地区委員会合同会議]

回	開催年月日	審議事項	備考
第1回	令和5年6月6日	①令和4年度(第48回)臨床検査精度管理調査について ②令和5年度(第49回)臨床検査精度管理調査について	出席率 100%

[精度管理地区委員会]

回	開催年月日	審議事項	備考
第1回	令和5年7月21日	①令和4年度(第48回)臨床検査精度管理調査に関する件 ・令和4年度(第48回)臨床検査精度管理調査結果検討会について ②令和5年度(第49回)臨床検査精度管理調査に関する件 ・スケジュール ・調査項目 ・化学、免疫血清学用プール血清の供出 ・HbA1c、血液学用新鮮血液試料の作製及び発送 ③令和5年度精度管理地区委員会事業について ④今後の開催日程について	平均 出席率 90.9%

回	開催年月日	審議事項	備考
第2回	令和5年10月3日	①令和5年度(第49回)臨床検査精度管理調査に関する件 ・令和5年度(第49回)臨床検査精度管理調査の進捗状況報告 ・化学、免疫血清学用プール血清の供出 ・参加施設 ・HbA1c、血液学用新鮮血液試料の作製及び発送 ・新型コロナウイルス遺伝子検査精度管理調査の実施 ②令和5年度精度管理地区委員会事業について ③今後の開催日程について	
第3回	令和6年3月21日	①令和5年度(第49回)臨床検査精度管理調査に関する件 ・令和5年度(第49回)臨床検査精度管理調査概要について ・結果検討会について ②今後の精度管理調査に関する件 ・令和6年度(第50回)臨床検査精度管理調査について ③精度管理地区委員会事業について ④今後の開催日程について	

(6) 生涯学習推進専門委員会

① 目的

本協会会員の全従業員を対象とした生涯学習通信講座の適正な実施を推進し、従業員の資質向上を図ることを目的とする。

② 構成

[生涯学習推進専門委員会]

役職	氏名	所属
担当副会長	近藤 健介	(株)ビー・エム・エル
委員長	橋本 充	(株)江東微生物研究所
副委員長	大黒 豊和	(株)京浜予防医学研究所
〃	岡田 綾子	(株)エスアールエル
委員	大塚 正之	(株)江東微生物研究所
〃	飯塚 昌平	(一財)東京保健会病体生理研究所
〃	平沢 賢史	(株)エスアールエル
〃	中田 隆	(株)江東微生物研究所
〃	百瀬 仁浩	(株)サンリツ
〃	半藤 厚司	(株)ビー・エム・エル
〃	銅崎 慎二	(株)LSIメディエンス
〃	齊藤 秀男	(株)昭和メディカルサイエンス
〃	梅本 啓介	(株)ビー・エム・エル
〃	山崎 祐二	(株)ファルコバイオシステムズ
〃	真柴 新一	(株)保健科学研究所
〃	永原 めぐみ	(株)LSIメディエンス

R6.3.31 現在 (敬称略)

[生涯学習通信講座テキスト及び問題集作成 WG]

役 職	氏 名	所 属
委 員	村 瀬 淳 子	(株)LSIメディエンス
〃	中 條 聖 子	(株)エスアールエル
〃	市 村 剛	(株)エスアールエル
〃	甲 斐 田 信 嗣	(株)エスアールエル
〃	福 井 崇 史	(株)ファルコバイオシステムズ

R6.3.31 現在 (敬称略)

③ 開 催 状 況

回	開 催 年 月 日	審 議 事 項	備 考
第 1 回	令和 5 年 4 月 19 日	①副委員長の選任について ②2022 年度 生涯学習通信講座 提出状況報告 ③2023 年度 生涯学習通信講座の運営方法及びテキスト並びに履修結果確認問題集の作成について (ア) 募集要項・カリキュラム (案) (イ) テキスト改訂について (ウ) 履修結果確認問題集・問題の見直しについて (エ) スケジュールについて ④その他 ⑤次回開催日	平均 出席率 90.5%
第 2 回	令和 5 年 9 月 8 日	①2022 年度 生涯学習通信講座 総括 ②2023 年度 生涯学習通信講座受講受付状況 ③2023 年度版テキスト作成の総括 ④その他 ⑤レポート審査 ⑥次回開催日	
第 3 回	令和 5 年 11 月 1 日	①2023 年度 生涯学習通信講座受講受付状況 ②協会誌『ラボ』11 月号への生涯学習紹介記事 (カリキュラム、レポート) の掲載について ③2024 年度 生涯学習通信講座運営方法について ④その他 ⑤次回開催日	
第 4 回	令和 6 年 2 月 7 日	①2023 年度 認定証カード発行状況報告 ②2023 年度 生涯学習通信講座 提出状況報告 ③2024 年度における運営方法及びテキストと履修結果確認問題集作成の分担並びにスケジュールについて ④その他 ⑤次回開催日	

(7) 遺伝子関連検査受託倫理審査委員会

① 目的

「遺伝学的検査受託に関する倫理指針」の適正な実施に関する事項の調査・指導

② 構成

[遺伝子関連検査受託倫理審査委員会]

役 職	氏 名	所 属
担 当 副 会 長	河 田 興 一	(株)ファルコバイオシステムズ
委 員 長	中 山 智 祥	日本大学
副 委 員 長	堤 正 好	(一社)日本衛生検査所協会
委 員	菅 野 康 吉	(公財)佐々木研究所附属杏雲堂病院
〃	黒 澤 健 司	国立成育医療研究センター
〃	清 水 辰 一 郎	船橋市立医療センター
〃	甲 斐 田 信 嗣	(株)エスアールエル
〃	村 瀬 淳 子	(株)LSIメディエンス
〃	小 原 収	(公財)かずさDNA研究所
〃	鈴 木 誠	(株)ビー・エム・エル
〃	釧 持 一 美	(株)ビー・エム・エル
〃	福 井 崇 史	(株)ファルコバイオシステムズ
〃	真 柴 新 一	(株)保健科学研究所

R6.3.31 現在 (敬称略)

[遺伝子関連検査・染色体検査諸課題検討小委員会委員]

役 職	氏 名	所 属
担 当 副 会 長	河 田 興 一	(株)ファルコバイオシステムズ
担 当 理 事 委 員 長	堤 正 好	(一社)日本衛生検査所協会
委 員		
遺 伝 子 査 担 当	古 川 洋 一	東京大学医科学研究所
〃	中 條 聖 子	(株)エスアールエル
〃	小 林 紀 子	(株)LSIメディエンス
〃	小 糸 賀 栄	(公財)かずさDNA研究所
〃	長 野 誠	(株)ビー・エム・エル
〃	真 柴 新 一	(株)保健科学研究所
染 色 体 検 査 担 当	黒 澤 健 司	国立成育医療研究センター
〃	市 村 剛	(株)エスアールエル
〃	別 府 弘 規	(株)エスアールエル
〃	中 澤 勸	(株)LSIメディエンス
〃	山 本 昌 司	(株)ビー・エム・エル

R6.3.31 現在 (敬称略)

(8) BCP（事業継続計画）検討委員会

① 目的

会員衛生検査所間で検査の受委託等の情報共有を可能とするシステム構築等のための具体的将来像、及びその実現に向けたスケジュール案等の検討

② 構成

[BCP（事業継続計画）検討委員会]

役職	氏名	所属
委員長	山下 祐二	(株)ビー・エム・エル
委員	荒木 年夫	(株)大阪血清微生物研究所
〃	大西 彰	(株)四国中検
〃	鈴木 信之	(株)エスアールエル
〃	鈴木 隆雄	(株)エスアールエル
〃	高司 明彦	(株)ファルコバイオシステムズ
〃	高橋 優介	(株)シー・アール・シー
〃	馬場 直樹	(株)保健科学研究所
〃	松尾 義博	(株)LSIメディエンス
〃	村上 和生	(株)江東微生物研究所
〃	渡部 隆紀	(株)福山臨床検査センター

R6.3.31 現在（敬称略）

[BCP（事業継続計画）検討委員会ワーキンググループ]

役職	氏名	所属
委員長	山下 祐二	(株)ビー・エム・エル
委員	鈴木 信之	(株)エスアールエル
〃	鈴木 隆雄	(株)エスアールエル
〃	松尾 義博	(株)LSIメディエンス
〃	村上 和生	(株)江東微生物研究所
〃	高司 明彦	(株)ファルコバイオシステムズ

R6.3.31 現在（敬称略）

③ 開催状況

[BCP（事業継続計画）検討委員会]

回	開催年月日	審議事項	備考
第1回	令和5年12月7日	①委員長の選任 ②BCP（事業継続計画）検討委員会ワーキンググループのこれまでの検討事項の確認 ③BCP（事業継続計画）検討委員会の今後の進め方について	平均出席率 93.9%
第2回	令和6年1月27日	①BCP（事業継続計画）検討委員会の今後の進め方について	
第3回	令和6年3月5日	①「衛生検査所のためのBCPガイドライン」の改訂について	

[BCP（事業継続計画）検討委員会ワーキンググループ]

回	開催年月日	審議事項	備考
第1回	令和5年4月13日	①地場検査所におけるBCP策定のモデルケースの検討について ②今後の進め方について	平均出席率100%
第2回	令和5年5月23日	①地場検査所におけるBCP策定のモデルケースの検討について ②今後の進め方について	
第3回	令和5年7月4日	①地場検査所におけるBCP策定のモデルケースの検討について ②今後の進め方について	
第4回	令和5年8月8日	①本委員会事業の今後の進め方について	
第5回	令和5年9月21日	①本委員会事業の今後の進め方について	
第6回	令和5年10月25日	①本委員会事業の今後の進め方について	

Ⅱ 事業

1 臨床検査普及月間の実施

(1) 臨床検査普及月間

臨床検査普及月間事業は令和5年度で46回目を迎え、衛生検査所の精度管理、学術技能の向上、検査体制等の総点検を行い、衛生検査所のレベルアップを図るとともに、臨床検査の正しい認識を社会一般に広め、衛生検査所の信頼を向上させることに努めた。

期 間 11月1日 ～ 11月30日
協賛団体 公益社団法人 日本医師会
一般社団法人 日本病院会
一般社団法人 日本臨床衛生検査技師会

(2) 臨床検査普及月間大会

本部の臨床検査普及月間大会は、令和5年11月22日(水)13時40分より、東京・千代田区隼町のグランドアーク半蔵門に於いて、関東甲信越支部との共催により次の内容で実施した。

<内 容>

- 13:40 ～ 15:45 **学術研究発表会**〈関東甲信越支部主催〉
11 演題 (会員 9 演題)
- 16:00 ～ 17:00 **記念式典**
開式の辞
会長挨拶
来賓祝辞
第24回一般公募エッセイ「検査がくれたもの」入選者表彰
永年勤続者表彰 〈対象：関東甲信越支部〉
総代：安原貴之氏 (保健科学研究所)
表彰者 168 名 (18 施設)
日衛協認定士・認定証授与 〈対象：関東甲信越支部〉
総代：(検査) 出来弘多氏 (エスアールエル)
(営業) 篠原 裕氏 (サンリツ)
検査認定士 172 名・営業認定士 83 名 (13 施設)
閉式の辞
- 17:15 ～ 18:15 **記念講演**
演題 不器用な私が金メダリストになれた思考力～金メダルから学んだメンタル術～
講師 入江聖奈氏 (東京五輪2020 ボクシング女子フェザー級金メダリスト)
- 18:30 ～ 20:00 **懇親会**〈関東甲信越支部主催〉

令和5年度の各支部月間大会は、全支部でコロナ禍前と同様に会場に参集する形式での開催となった。令和5年度の各支部月間大会開催状況は次の通り。

令和5年度 日衛協各支部臨床検査普及月間大会概要

支部	開催日・会場	主な内容
北海道	11月2日（木） ホテルライフオート札幌 北海道札幌市	研修会：「公正競争規約」 記念講演：「看護師からアーティストへ 障害のある子たちと歩んだ10年」 Satoly 氏（アーティスト） 記念式典：永年勤続表彰及び日衛協認定士・認定証授与
東北	11月10日（金） テンザホテル・仙台ステーション 宮城県仙台市	研修会：「景品表示法と公正競争規約」 学術研究発表会：一般演題6演題 記念式典：永年勤続表彰及び日衛協認定士・認定証授与 記念講演：「発酵で健康～免疫食事学」 小泉 武夫 氏（東京農業大学名誉教授）
関東 日衛協 甲信越	11月24日（木） グランドアーク半蔵門 東京都千代田区	学術研究発表会：一般演題11演題 記念式典：永年勤続表彰及び日衛協認定士・認定証授与並びに一般公募エッセイ最優秀賞授与式 記念講演：「不器用な私が金メダリストになれた思考力」 入江 聖奈 氏（東京2020オリンピック ボクシング女子フェザー級・金メダリスト）
北陸	11月14日（火） ホテル日航金沢 石川県金沢市	学術研究発表会：一般演題1演題 記念式典：永年勤続者表彰
中部	11月8日（水） 四日市商工会議所会館 三重県四日市市	学術研究発表会：一般演題6演題 記念講演：「宿場町・湊町・動く街」 水谷 武生 氏（水谷仏具店社長） 記念式典：永年勤続表彰及び日衛協認定士・認定証授与
近畿	11月6日（月） ホテルグランヴィア京都 京都府京都市	記念式典：日衛協認定士・認定証授与 記念講演：「戦場からのメッセージをあなたに」 渡部 陽一 氏（戦場カメラマン）
	10月21日（土）・22日（日） ホテルアバローム紀の国 和歌山県和歌山市	学術研究発表会：一般演題12演題
中国	11月10日（金） 福山ニューキャッスルホテル 広島県福山市	学術研究発表会：一般演題3演題及び中国支部精度管理調査報告 研修会：「公正競争規約」 記念式典：永年勤続者表彰
四国	11月17日（金） 高松国際ホテル 香川県高松市	学術研究発表会：一般演題6演題 記念式典：永年勤続表彰 記念講演：「知の自転車、人工知能の本質」 喜田 弘司 氏（香川大学准教授）
九州	11月17日（金） 沖縄ハーバービューホテル 沖縄県那覇市	学術研究発表会：一般演題8演題 記念式典：永年勤続者表彰 記念講演：「首里城歴史文化・復興作業について」 上江洲 安亭 氏（沖縄美ら島財団学芸員）

(3) 協会誌「ラボ」臨床検査普及月間特別号の発行

臨床検査普及月間の期間中に発行する協会誌「ラボ」11月号は、11月の臨床検査普及月間の活動紹介、「検査のちから・検査のすすめ」と題して、健診・検診による病気の予防・早期発見の重要性を読者に伝える企画を掲載した。また臨床検査普及月間の紹介記事、第24回一般公募エッセイの入賞者を発表するなどして内容を充実させ、臨床検査普及月間特別号として発刊した。

(4) 臨床検査普及月間ポスターの製作

臨床検査及び衛生検査所（協会）の役割を一般の方々に正しく周知願うことを目的に、下記の臨床検査普及月間ポスターを製作し、医療機関へ配布、貼付して目的の達成を図った。

走り出そう! 新たな検査の道へ
つないだ想いと共に

11月11日は臨床検査の日
臨床検査普及月間

私たちの世界臨床検査を知っていたら、ぜひご覧ください。YouTube

みんなのラボ 使ってます

みんなのラボがスタンプになりました!
りんしょう式さんスタンプ購入サイト

確かな医療を支える臨床検査
一般社団法人日本衛生検査所協会
Japan Registered Clinical Laboratories Association

<http://www.jrccla.or.jp/> · E-mail: info@jrccla.or.jp
協賛・公益社団法人日本医師会 一般社団法人日本病院会 一般社団法人日本臨床衛生検査技師会

2 検査精度保証

(1) 臨床検査精度管理調査の実施

昭和 49 年から始まった日本衛生検査所協会主催の精度管理調査は、わが国の代表的な検査室間比較プログラムの 1 つとして認知されている。令和 5 年度（第 49 回）の本調査への参加は 253 施設であった。検査結果の検査室間比較という調査目的から、参加する検査項目は自施設で日常的に検査をしている項目としている。外部委託している項目は除外する。また、測定結果は日常検体と同じ扱いで 1 回の測定で得た実測値報告としている。

なお、平成 28 年度の調査より、プール血清供出施設の負担軽減を図ることを目的として調査試料 1~3 をコントロール血清に変更している。

臨床化学は、一般化学 17 項目に酵素 8 項目と新鮮血液を用いた HbA1c を加えた 26 項目の調査を実施した。また、今年度の調査でもコントロール血清とヒトプール血清との反応性比較を目的として総蛋白とアルブミンの 2 項目を参考調査として実施した。

免疫血清学は、CRP 定量、CEA、PSA、CA19-9、AFP、TSH、FT4、RF、フェリチンの 9 項目を実施した。また、参考調査として NT-proBNP を実施した。

血液学は、新鮮血液で血球計算 5 項目と及びインターネットを利用した血液像のフォトサーベイとバーチャルスライドサーベイにプロトロンビン時間測定を加えた 9 項目を調査した。また、白血球百分率の実数回答を参考調査として実施した。

HbA1c と血球計算、白血球百分率の 6 項目の調査については、平成 26 年度（第 40 回）から全国共通試料に 1 本化した新鮮血液にて実施している。11 月 6 日に新鮮血液調査試料を発送したが、令和元年に(株)ヤマト運輸が超速便を廃止したことにより、北海道・九州・四国及び日本海側の一部施設には発送翌々日（11 月 8 日）の到着となった。

微生物学は、肺炎患者の塗抹標本に対するグラム染色検査として、グラム陽性菌、グラム陰性菌、及び細胞に対する染色性を評価した。また分離培養として敗血症の原因菌の特定、感受性検査では、急性単純性膀胱炎患者の尿から分離された細菌から出題した。

そして今年度も、新型コロナウイルス遺伝子検査の精度管理調査を実施し、会員外も含めて 54 施設が参加した。本調査では、MERS-CoV と新型コロナウイルスのオミクロン株（B. 1. 1. 529）を含む標準物質が使用された。

なお、微生物では糞便の培養検査に関するアンケート調査、新型コロナウイルス遺伝子調査では遺伝子検査の精度管理調査に関するアンケートが、それぞれ実施された。

統計的分析は昨年と同様に(株)電算に依頼し、集計を行い、今回も調査結果の評価方法は、臨床化学、血液学、免疫血清学については新補正共通 CV と各分野の担当委員が決められた指定 CV を比較して、評価用 CV（コンセンサス CV）を設定し評価した。ただし、独立して評価する測定法群（peer group）の最小参加施設数を 5 としている。微生物学及び新型コロナウイルス遺伝子検査は、担当委員が総合的に評価した。

そして、4 回目となる基準値（基準範囲、臨床判断値）の出典についての付帯調査も実施した。

なお、報告遅延は、バーチャルスライドサーベイ 5 施設、回答報告 1 施設であり、計 5 施設（重複あり）であった。

1) 試料発送日 令和 5 年 11 月 6 日（月）

2) 回答形式 インターネット入力形式

3) 回答締切日 令5年11月20日(月)まで

4) 実施項目

○臨床化学

【一般化学】

- ①ナトリウム、②カリウム、③クロール、④総カルシウム、⑤無機リン、⑥総蛋白
- ⑦アルブミン、⑧総ビリルビン、⑨尿素窒素、⑩クレアチニン、⑪尿酸
- ⑫ブドウ糖、⑬総コレステロール、⑭中性脂肪、⑮HDLコレステロール
- ⑯LDLコレステロール、⑰血清鉄、⑱HbA1c

【酵素】

- ⑲AST、⑳ALT、㉑アルカリ性ホスファターゼ(ALP)、㉒LD、㉓γ-GT
 - ㉔CK、㉕コリンエステラーゼ、㉖アミラーゼ
- (※下記項目は患者プール血清による参考調査も実施)
- ⑥総蛋白、⑦アルブミン

○血液学

- ㉗白血球数(WBC)、㉘赤血球数(RBC)、㉙ヘモグロビン(Hgb)
 - ㉚ヘマトクリット(Hct)、㉛血小板数(PLT)、㉜白血球百分率
 - ㉝血液像(インターネットフォトサーベイ)
 - ㉞血液像(バーチャルスライドサーベイ)、㉟プロトロンビン時間測定
- (※白血球百分率の好酸球、好塩基球、単球、異形リンパ球、及び実数報告は参考調査)

○免疫血清学

- ㊱CRP、㊲CEA、㊳PSA、㊴CA19-9、㊵AFP、㊶TSH、㊷FT4
 - ㊸フェリチン、㊹RF、㊺NT-proBNP
- (※NT-proBNPは参考調査)

○微生物学

- ㊻塗抹染色、㊼細菌同定、㊽抗菌薬感受性

○新型コロナウイルス遺伝子検査

- ㊾新型コロナウイルス遺伝子検査

5) 配布試料

- ①臨床化学 試料1～7…凍結血清、試料14…全血液
- ②免疫血清学 試料1～3…凍結血清、試料8～11…凍結乾燥血清
試料12～13…凍結血清
- ③血液学 試料14…全血液、写真15～20…日衛協ホームページ
写真21…CD-ROM、試料22～23…凍結乾燥血漿
- ④微生物学 試料24…スライドグラス(2枚)、試料25・26…凍結乾燥品
- ⑤新型コロナウイルス遺伝子検査 試料27～30…液状血清

6) 参加状況

	臨床化学・血液学・ 免疫血清学	微生物学	新型コロナウイルス 遺伝子検査
項目別 参加施設数	236	58	54
総参加施設数	253		

(2) 令和4年度(第48回)臨床検査精度管理調査結果検討会の実施

本会は、ウェブ会議システム Zoom を使用した完全ウェブ方式で開催し、今後の衛生検査所の精度管理の向上に努めた。

I. 開催日

令和5年6月6日(火)

一般社団法人日本衛生検査所協会会議室

〒112-0004 東京都文京区後楽2-3-28 K. I. S 飯田橋2階

II. 内 容

1. 調査結果について

(1) 総 評	昭和大学	高木 康 先生
(2) 調査の概要	精度管理委員会 事務局	小島 卓 委員
(3) 臨床化学	昭和大学	高木 康 先生
(4) 血液学	慶應義塾大学	三ツ橋雄之 先生
(5) 免疫血清学	自治医科大学	山田 俊幸 先生
(6) 微生物学	鹿島病院感染症診療支援センター	菅野 治重 先生

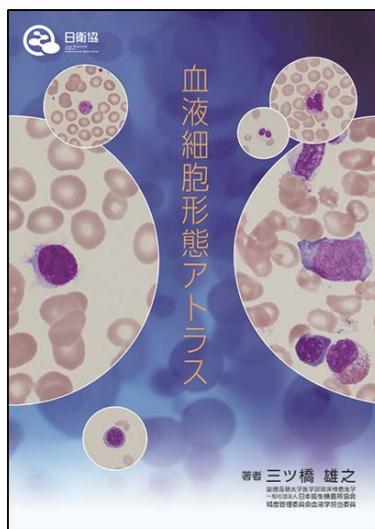
2. 特別講演会

「免疫血清学のトピックスー甲状腺検査を中心にー」

菱沼 昭 先生(一般社団法人日本甲状腺学会理事長)

(3) 血液細胞形態アトラスの活用

平成29年に会員衛生検査所の判読技術の向上と標準化に資することを目的に、当協会の精度管理委員会血液学担当委員で慶應義塾大学医学部臨床検査医学の三ツ橋雄之先生に執筆頂き発刊した本書を、生涯学習通信講座受講生等は無償配布する等して引き続き活用した。



3 教育・研修

(1) 第29回学術研究発表会全国大会

会員衛生検査所の精度の向上と学術技術の発展を目的として、学術研究発表会全国大会を開催した。今回は、発表者と座長が会場である日衛協事務局に参集し、聴講者はZoomで参加するハイブリッド形式での開催となった。第29回目を迎えた同大会では、各支部から推薦された19演題が、日頃の研究、研鑽の成果として発表された。

実施日時：令和5年7月7日（金）13時

開催方法：一般社団法人日本衛生検査所協会会議室1及びZoomをつないだ遠隔地によるハイブリッド方式

プログラム

I. 開会挨拶

学術委員会 委員長 近本陽一（福山臨床検査センター）

II. 発表演題

免疫血清学

座長 竹並 健（エスアールエル）

1. 近畿支部

ORTHO VISIONのユーザー定義プロトコールによる血液型検査の業務改善

岡田麻里子・榎亮・梅田健太・平松聖史・島田一彦（兵庫県臨床検査研究所）

2. 四国支部

特異的IgE検査における項目間相関推定を利用した再検基準設定の試み

岩田寛司・野山雄一（四国中検）

3. 中国支部

「ナノピア LRG」の基礎的検討について

松原沙羅・原田浩美・永野信喜・永井昌代・早崎俊成・奥原俊彦

（福山臨床検査センター）

座長 荒木年夫（大阪血清微生物研究所）

4. 近畿支部

SARS-CoV-2 pseudovirus を利用した中和抗体評価系の開発

鈴木孝一朗・朴貞玉・高橋美恵・川崎淳（阪大微生物病研究会）

小野慎子・松浦善治（大阪大学微生物病研究所）

5. 関東甲信越支部

新型コロナウイルスワクチン3回目接種後の抗体価調査

奥田里子・土方美智子・寺尾秀樹・大藤正和・大塚正之（江東微生物研究所）

遺伝子

6. 中部支部

BML 名古屋における新型コロナ PCR 検査の陽性率の推移について

吉野和寿・大野洋介・山田浩二・山崎次男 (ビー・エム・エル)

微生物学

座長 山崎次男 (ビー・エム・エル)

7. 東北支部

当研究所における ESBL 産生菌の検出状況

村田優貴・小松めぐみ・菊池重寿・鈴木友紀・野口健一 (江東微生物研究所)

臨床化学

8. 北海道支部

心疾患ハイリスク群検索を目的とした検診セット項目の基礎的検討

海老原颯人・有間育代・小林航・中尾昌裕・樋渡恒憲・真柴新一・久川聡
(保健科学研究所)

座長 矢島佑一 (久留米臨床検査センター)

9. 近畿支部

採血管種による HbA1c の経時変化について

岩林葵・北原正大・岡田千里・定健次 (L S I メディエンス)

10. 四国支部

NaF および EDTA 採血管での冷蔵保存による溶血と HbA1c の変動

乙竹香往里・久本佳奈・北野由依・齋藤百花・臼井亜希子・黒原章吾
細川大介・杉谷諭史・竹安希恵・谷本光章 (四国中検)

血液学

座長 神谷厚 (札幌臨床検査センター)

11. 関東甲信越支部

フローサイトメトリーによる原発性免疫不全症スクリーニング検査

望月裕子・大野真一・金子洋子・大葉龍太郎・坂本淳 (ビー・エム・エル)
今井耕輔・森尾友宏・金兼弘和 (東京医科歯科大学)

12. 東北支部

凝固検査で反応曲線から数値を算出した事例

吉田亮一・廣野敦彦・類家直樹 (エスアールエル)

教育

座長 花川準司 (四国中検)

13. 中国支部
細菌検査提出方法についての改善の取り組み
田賀昭光 (岡山医学検査センター)
14. 北海道支部
尿沈渣検査における尿細管上皮細胞検出と腎症バイオマーカーの関連性
～尿沈渣検査から腎症早期発見へのアプローチ～
中村光宏・黒木優子・青木俊晴 (第一岸本臨床検査センター)

病理学

座長 奥原俊彦 (福山臨床検査センター)

15. 北陸支部
悪性黒色腫との鑑別が問題となった外陰部基底細胞癌の一例
藤岡正美・中田恭子・川畑圭子・松岡克優・田中雅大 (シーピーエル)
生駒友美 (いこまともみレディースクリニック)
湊宏 (石川県立中央病院病理診断科)
寺畑信太郎 (市立砺波総合病院病診断科)
高橋健太 (金沢大学)
16. 中部支部
液状化検体細胞診 (LBC) が有用であった子宮頸部原発悪性黒色腫の1例
所飛竜・牛丸一樹・表大介・岩尾文彦 (東海細胞研究所)
田中卓二 (岐阜市民病院)

精度保証・管理運営(業務改善含む)

座長 杉田宏充 (武蔵臨床検査所)

17. 九州支部
報告書誤配対策について
宮本圭介 (キューリン)
18. 関東甲信越支部
小さいことからコツコツと！一働き方改善活動の取り組みー
中臺綾乃・坂巻のぞみ・岩上露瞳・市村尊士・増田理恵・渡邊薫・伊藤君恵
岩沢勇也 (エスアールエル)
19. 九州支部
臨床への貢献 ～血液型検査過誤防止活動～
江頭拓・稲子勝秀・東田和子・田川恭平 (エスアールエル)

III. 閉会挨拶

学術委員長 副委員長 杉田宏充 (武蔵臨床検査所)

(敬称略)

(2) 日本臨床検査専門学院 (昭和 54 年開講)

令和 5 年度は、生化学コースを 9 月から 12 月までの 3 ヶ月間、延べ 20 日間にわたり開講し、衛生検査所に勤務する臨床・衛生検査技師及び検査部門従事者の卒後教育を実施した。なお、今年度もウェブ会議システム Zoom による完全ウェブ方式で開催。全 20 回の受講申し込みの総計は、本受講生は 34 名、特別受講者 (特定の講義だけを受講) は延べ 155 名であった。また、出席率 60% 以上でレポートを提出した受講生 32 名に修了証書が授与された。

第 48 期生化学コースカリキュラム

No.	講義内容	講義日	講師	所属
1	サンプリング(プレアナリティックフェーズ)での諸問題	9月13日(水)	高木 康	昭和大学
2	標準化とその方法:標準化・トレーサビリティ・不確かさ	9月19日(火)	篠原 克幸	島津ダイアグノスティクス株式会社 研究所
3	精度管理(1)検査の感度・特異度、臨床性能、基準範囲と臨床判断値	9月22日(金)	三宅 一徳	順天堂大学医療科学部 臨床検査学科
4	精度管理(2)精度管理の手法と管理の実際	9月26日(火)	石橋みどり	医療法人社団誠馨会 新東京病院臨床検査室
5	自動分析装置の測定原理・扱い方	9月29日(金)	小島 和茂	日本電子株式会社 医用機器事業部技術本部
6	尿検査	10月5日(木)	菊池 春人	済生会横浜市東部病院 臨床検査科臨床検査センター
7	栄養指標の検査	10月10日(火)	江原 佳史	花と森の東京病院検査科
8	炎症マーカー	10月12日(木)	山田 俊幸	自治医科大学臨床検査医学
9	糖尿病と検査	10月17日(火)	佐藤 麻子	東京女子医科大学医学部 医学科臨床検査科
10	検査値の性差と加齢変動,特に高齢者の検査値について	10月20日(金)	末吉 茂雄	女子栄養大学栄養学部
11	小児の検査値・基準範囲	10月25日(水)	安原 努	昭和大学大学院 保健医療学部
12	腎疾患と検査	11月1日(水)	矢内 充	社会医療法人社団尚篤会 赤心堂総合健診クリニック
13	電解質検査	11月9日(木)	福地 邦彦	昭和医療技術専門学校
14	実践的なCPC方式について	11月27日(月)	木村 聡	昭和大学横浜市北部病院 臨床病理学
15	肝疾患と検査	11月29日(水)	加藤 眞三	慶應義塾大学看護医療学部
16	心疾患と検査	12月1日(金)	三宅 紀子	順天堂大学医学部 臨床検査医学講座
17	膵疾患と検査	12月5日(火)	出居真由美	順天堂大学医学部 臨床検査医学講座
18	動脈硬化症と検査	12月14日(木)	久保 信彦	あずま通りクリニック
19	生化学検査のPOCT	12月15日(金)	×谷 直人	国際医療福祉大学熱海病院
20	アイソザイムによる病態解析	12月19日(火)	高木 康	昭和大学

(敬称略)

(3) 生涯学習通信講座と資格認定について

令和5年度は第27期検査標準講座（生化学、免疫学、血液学、遺伝子関連検査コース、染色体検査コースの5コース）、第26期営業標準講座を開講し、第22回資格認定を実施した。各講座の支部別受講者数及び認定士数は以下の通り。

令和5年（2023）年度・生涯学習通信講座 受講者数（支部別）

R6.3.31

支部		受講年度		小計	総計
		1996-2022	2023		
北海道	検査	121	1	122	211
	営業	89	0	89	
東北	検査	44	3	47	114
	営業	65	2	67	
関東 甲信越	検査	1,933	179	2,112	4,429
	営業	2,247	70	2,317	
北陸	検査	26	0	26	51
	営業	25	0	25	
中部	検査	55	2	57	107
	営業	48	2	50	
近畿	検査	303	3	306	850
	営業	526	18	544	
中国	検査	81	2	83	139
	営業	56	0	56	
四国	検査	25	0	25	35
	営業	10	0	10	
九州	検査	151	1	152	391
	営業	229	10	239	
全国	検査	2,739	191	2,930	6,327
	営業	3,295	102	3,397	

令和4年(2022)年度講座終了・第22回(2023年審査実施)

日衛協 認定士数

R6. 3. 31

認定年度 支部	第1回～第21回 2002～2022年	第22回 2023年	合計 2002～2023年
北海道	133	1	134
東北	77	8	85
関東甲信越	3,266	255	3,521
北陸	3	0	3
中部	72	5	77
近畿	554	20	574
中国	100	2	102
四国	18	0	18
九州	233	7	240
全国	4,456	298	4,754

日衛協 認定士数(種別)

R6. 3. 31

認定年度 種別	第1回～第21回 2002～2022年	第22回 2023年	合計 2002～2023年
検査認定士	1,967	195	2,162
生化学的検査	(840)	(51)	(891)
免疫学的検査	(423)	(44)	(467)
血液学的検査	(627)	(50)	(677)
遺伝子関連検査	(58)	(38)	(96)
染色体関連検査	(19)	(12)	(31)
営業認定士	2,612	103	2,715
合計	4,579	298	4,877

※検査の括弧内は分野別内訳

4 広報活動

医療関係者や国民に臨床検査のさらなる周知、広めるための広報活動として、次の事業を行った。

(1) 協会誌「ラボ」を発行

令和5年度も、医療分野での最新動向、臨床検査関連の話題などを主体に毎月1号、計12号発行した。

令和5年度は特に5月号にて、日衛協の創立から50年のあゆみを掲載。また各号では、署名人が自身の生活習慣・健康観などを語る「ラボ・インタビュー」、各支部会員の社員の方を紹介する「元気印集合！われらの仲間たち」、エッセイ受賞作品、人体の筋肉の雑学を運動生理学者の谷本道哉氏が解説する「令和維新」、各支部の特色ある地域を紹介する「北から南から」、及び日衛協の事業活動報告の記事などを掲載した。

協会誌「ラボ」は、読者を一般の方も対象としているため、専門的になりがちな医療関連の情報や日衛協の方針などを読みやすく、分かりやすい表現となるよう編集している。



(2) 臨床検査普及映像の公開

国民に、検査の重要性や必要性をさらに知っていただきたいという思いから、タレント兼医師のしゅんしゅん P クリニック氏と、臨床検査普及のためのコラボ映像を作成。同氏の YouTube チャンネルにて公開した。本映像は、臨床検査の大切さや各検査項目を説明する映像となっている。



(3) 第24回一般公募エッセイ「検査がくれたもの」

本年度も「検査がくれたもの」をテーマにエッセイを広く一般から募集した。24回目を数える今回は161作品の応募があった。応募エッセイの中から、下記の通り最優秀賞、優秀賞、努力賞の8名を選考し、協会紙「ラボ」、及び当協会のホームページで紹介した。

- 募集期間 令和5年6月1日～8月20日
- 募集方法 公募ガイド、協会誌「ラボ」、日衛協ホームページに掲載
- 応募数 161品
- 各賞 最優秀賞1名、優秀賞2名、努力賞5名

第24回一般公募エッセイ「検査がくれたもの」選考結果

賞	筆者	タイトル
最優秀賞	木村 咲紀子	それはパンドラの箱のような
優秀賞	大恵 やすよ	娘の成長記録
優秀賞	香月 麻美	検査がくれたもの
努力賞	福田 亜紀子	人生の道標をくれたアレルギーコンポーネント検査
努力賞	木村 弘之	サイバー・ナイフ
努力賞	登 彩	尿検査がくれたもの
努力賞	小島 裕佳	甲状腺の検査と不妊治療
努力賞	板橋 あゆみ	検査がくれた私のこれからの時間

(敬称略)

5 日本衛生検査所協会表彰

令和5年5月17日(水)に東京都千代田区・ホテルニューオータニ東京にて開催された日本衛生検査所協会令和5年度定時総会に於いて協会表彰授与式が行われ、表彰者に賞状及び記念品が贈られた。

令和5年度 日本衛生検査所協会表彰者

表彰種類	氏名	施設名	所属支部
優功賞	田之室 匡	(株)江東微生物研究所	関東甲信越
優功賞	小島 久	(株)セントラル医学検査研究所	関東甲信越
功労賞	島田 一彦	(株)兵庫県臨床検査研究所	近畿

(敬称略)

※北海道、東北、北陸、中部、中国、四国、九州支部は該当者なし

6 日衛協アンケート調査報告

会員衛生検査所等を対象に下記の各種アンケート調査を実施した。

◎理事会

- ・厚生労働省からの依頼による次の感染症危機に備えた検査体制の整備に関する自治体等との協定締結の意向に関する調査 (令和5年6月実施)
- ・厚生労働省からの依頼による衛生検査所における受託検査料金調査 (令和5年10月実施)
- ・令和5年度厚生労働科学研究費事業(地域医療基盤開発推進研究事業)からの依頼による「衛生検査所等の適切な登録基準の確立のための研究J」のアンケート調査 (令和5年12月実施)

◎総務労務委員会

- ・令和5年度衛生検査所労務実態調査 (令和5年11月実施)

◎学術委員会

- ・日本臨床検査専門学院第48期生化学コースアンケート (令和5年12月実施)

◎遺伝子関連検査受託倫理審査委員会

- ・令和5年度(第12回)遺伝子・染色体検査アンケート調査 (令和5年9月実施)

7 行政、他団体との連携等

(1) 臨床検査関係団体等との連携

令和5年度に本協会から関係団体に次の役員、委員等を推薦し、臨床検査関係団体との連携を図った。

団体名	役職等	令和5年度
臨床検査振興協議会	特別顧問	伊達 忠一名誉会長(札臨)
	理事	久川 芳三会長(保健科学)
		東 俊一副会長(SRL)
		真柴 新一理事(保健科学)
	監事	山下 哲次常務理事(日衛協)
	LDTに関するワーキンググループ	堤 正好理事(日衛協)
		田所 健一氏(BML)
		山口 敏和氏(BML)
	医療政策委員会 診療報酬改定小委員会	川崎 邦之氏(日衛協)
		萩原 三千男氏(SRL)
	診療報酬制度小委員会	川崎 邦之氏(日衛協)
	在宅医療における臨床検査小委員会	小林 直哉事務局長(日衛協)
	将来ビジョン委員会	久川 聡理事(保健科学)
	遺伝子関連検査に関する小委員会	甲斐田 信嗣氏(SRL)
堤 正好理事(日衛協)		
大規模災害対策委員会	山下 哲次常務理事(日衛協)	
	小林 直哉事務局長(日衛協)	
感染症対策小委員会	堤 正好理事(日衛協)	
広報委員会	小笠原 由美子氏(SRL)	
	橋本 充常任理事(日衛協)	
日本臨床衛生検査技師会	臨床検査技師教育検討委員会	川崎 邦之氏(日衛協)
	IFBLS学会国内委員会	川崎 邦之氏(日衛協)
	病理FFPE材料を前提とした固定液標準化検討WG	堤 正好理事(日衛協)
日本臨床検査標準協議会 (JCCLS)	理事	山下 哲次常務理事(日衛協)
		小林 直哉事務局長(日衛協)
	監事	保知戸 和憲常務理事(日衛協)
	基準範囲共用化委員会	奥原 俊彦氏(福山臨床)
	ISO/TC212国内検討委員会(団体委員)	山下 哲次常務理事(日衛協)
	WG-1(臨床検査室における品質と能力)	矢島 保良氏(BML)
	WG-5(検査室のバイオリスクマネジメント)	市村 禎宏氏(BML)
	遺伝子関連検査標準化委員会	堤 正好理事(日衛協)
	ISO/TC272(法科学)国内審議委員会	堤 正好理事(日衛協)
	小規模検査施設の外部精度管理調査委員会	保知戸 和憲常務理事(日衛協)
JIS Q15189原案作成委員会	大井 亮氏(SRL)	
日本適合性認定協会(JAB)	臨床検査室技術委員会	奥原 俊彦氏(福山臨床)
医療関連サービス振興会	理事	久川 芳三会長(保健科学)
	評議員	保知戸 和憲常務理事(日衛協)
	運営委員会	山下 哲次常務理事(日衛協)
	倫理綱領委員会	小林 直哉事務局長(日衛協)
	評価認定制度委員会	山下 哲次常務理事(日衛協)
	衛生検査所専門部会	久川 聡理事(保健科学)
		小林 直哉事務局長(日衛協)
	調査指導中央委員会副委員長	久川 聡理事(保健科学)
医療関連サービスマーク調査指導員	各支部から26名	

(公社)日本医師会	臨床検査精度管理検討委員会	金村 茂氏(日衛協)	
結核感染診断研究会	精度評価委員会	奥原 俊彦氏(福山臨床)	
日本医療機能評価機構	評議員	久川 聡理事(保健科学)	
厚生労働省	令和4年度厚生労働科学特別研究事業 「遺伝子関連・染色体検査の精度管理のための研究」	糸賀 栄氏(かずさDNA研究所) 堤 正好理事(日衛協)	
	難治領域における検体検査の精度管理体制の整備に資する研究	堤 正好理事(日衛協)	
	NIPT等の出生前検査に関する専門委員会	堤 正好理事(日衛協)	
	全ゲノム解析等の推進に関する専門委員会	小見 和也氏(SRL)	
	Dry データ解析チーム	郡 健一朗氏(SRL) 湯原 悟志氏(SRL)	
	令和5年度厚生労働科学特別研究事業 「衛生検査所等の適切な登録基準の確立のための研究」	堤 正好理事(日衛協) 萩原 三千男氏(SRL) 小林 修一氏(BML)	
経済産業省	海外渡航者新型コロナウイルス検査センター運営委員会	久川 聡理事(日衛協)	
東京都	衛生検査所精度管理検討委員会	小島 卓氏(SRL) 久川 聡理事(保健科学)	
	東京都感染症医療体制協議会 新型コロナウイルス検査体制部会	久川 聡理事(保健科学)	
日本検査血液学会	凝固検査標準化ワーキンググループ	奥原 俊彦氏(福山臨床) 関根 康司氏(江東微研)	
	ありかた委員会	山下 哲次常務理事(日衛協) 伊坂 真由美氏(LSI)	
医療情報システム開発センター (MEDIS-DC)	臨床検査項目標準マスター運用協議会	小林 直哉事務局長(日衛協) 馬場 直樹氏(保健科学) 柴田 修也氏(江東微研) 村上 和生氏(江東微研)	
		JLACコード付番委員会	小林 直哉事務局長(日衛協) 柴田 修也氏(江東微研) 村上 和生氏(江東微研)
		出生前検査認証制度等運営委員会	堤 正好理事(日衛協)
		「遺伝子・健康・社会」検討委員会 検査精度ワーキング	堤 正好理事(日衛協)

8 策定・公表したガイドライン及び文書

下記ガイドライン、マニュアルが、それぞれ改正、発行から約10年を経過し、また新型コロナウイルス感染症の流行等により「感染症法」等の関連する法律が改正されたことから改訂、公表し周知を図った。

1 感染症法に準拠した衛生検査所における病原体等安全管理マニュアル(ひな型) (令和5年6月)

わが国では、平成10年に「感染症の予防及び感染症の患者に対する医療に関する法律」(平成10年法律第114号。以下「感染症法」という。)が施行され、平成19年6月の改正で、「病原体等の適正管理に関する規制」が施行された。当協会は、「感染症法」の改正に合わせ、会員施設が特定病原体等を受領してから廃棄又は返却にいたるまでの作業の管理基準及びその取り扱い上の注意事項を定めた本マニュアルを平成19年12月に策定。その後、各法改正に伴い改正し、会員施設における安全管理の啓発に努めている。

2 細菌検査 塗抹・培養 ガイドライン (令和5年6月)

微生物学的検査の結果は即、診断に結びつく重要なデータであるにも拘わらず、国内においては、各学会や公的医療機関等による細菌検査の検査方法等に関するガイドラインは策定されていなかった。そこで日衛協では、平成22年12月に検体検査の標準化を目的として「細菌検査 塗抹・培養ガイドライン」を策定。本ガイドラインは、細菌検査の実施において検査結果に影響のある要因を最小限にし、検査前工程の不適切な検体の取り扱いによる検査過誤を防ぐ作業の標準化を目的としている。

3 細菌検査検体取り扱いガイドライン (令和5年6月)

微生物学的検査は、即、診断に結びつく重要なデータであり、重要性、有用性の高い検査であるにもかかわらず、国内では細菌検査の検査方法等に関するガイドラインは策定されていなかった。日衛協が会員施設における細菌検査ガイドラインを必要と考えた発端は、平成17年度の日本衛生検査所協会精度管理調査における微生物学調査項目の百日咳の検査結果で参加施設の内、約半数の施設で分離できず対応できなかった反省からである。会員施設の検査室は、少なくとも検査方法や検査の範囲を明確にして確実に細菌検査を実施する必要があるところから、本ガイドラインは作成された。

感染症法に準拠した
衛生検査所における
病原体等安全管理マニュアル
(ひな型)

平成19年12月策定
平成20年 7月改正
平成26年 3月改正
令和 5年 6月改正

一般社団法人日本衛生検査所協会

目 次

1. 定 義	3頁
2. 目 的	3頁
3. 適 用 範 囲	3頁
4. 組 織	7頁
5. 病原体等の管理	9頁
6. 病原体等の保存・記帳の基準	12頁
7. 菌株及びウイルス分離株の返却及び譲渡許可と 譲渡時の受け渡し確認	13頁
8. ゆうパックを利用して検体を送付する場合の 包装に関する遵守事項	13頁
9. 病原体等の滅菌及び廃棄	19頁
10. 地震、火災、その他の災害に対する対策	19頁
11. 記録及び保管管理台帳	20頁
12. 教 育	21頁
13. そ の 他	22頁

細菌検査 塗抹・培養 ガイドライン

第2版

一般社団法人日本衛生検査所協会

目 次

I. 塗抹・染色・鏡検	2 頁
1. 【グラム染色】	2 頁
2. 【その他の染色】	2 頁
3. 【報告様式】	2 頁
4. 【菌量等表現】	2 頁
II. 培養同定	3 頁
1. 【培養】	3 頁
2. 【材料別使用培地】	3 頁
3. 【目的菌別使用培地】	4 頁
4. 【同定】	4 頁
5. 【培地における菌量表現】	4 頁
6. 【材料別釣菌基準】	5 頁
7. 【常在菌の混入が避けられない材料での“病原菌 陰性”報告について】	7 頁
8. 【目的菌やその他の検査について】	8 頁
9. 【嫌気性菌の材料別釣菌基準】	9 頁
III. 学術委員会委員名簿	10 頁

版数	改訂履歴	発行日	備考
1	新規のため、作成	2010年12月6日	
2	内容見直しのため、改訂	2023年6月1日	

細菌検査検体取り扱いガイドライン

第2版

一般社団法人日本衛生検査所協会

目次

	ページ
改訂履歴	2
I. 検体採取時の一般的注意	3
1. 【検体採取のタイミング】	3
2. 【常在菌の混入を避ける】	3
3. 【検体の乾燥を避ける】	3
4. 【嫌気性菌の存在を疑う場合】	3
5. 【検体保存は冷蔵保存が原則】	3
6. 【検体の保存温度】	4
II. 検査検体と採取方法	5
1. 【呼吸器】	5
2. 【消化器】	6
3. 【泌尿器、生殖器】	8
4. 【血液、穿刺液】	10
5. 【その他】	12
III. 検体の提出方法	14
IV. 検体の保存と搬送	14
V. 安全衛生	15
VI. 個人情報保護	15
参考文献	15
学術委員会委員名簿	16

9 賀詞交歓会

賀詞交歓会は、今回より日衛協本部事業として開催され、多数の来賓、会員、賛助会員の参加があった。

(1) 日 時 令和6年1月5日(金) 15:00 ~ 17:00

(2) 場 所 アルカディア市ヶ谷 3F・「富士」
住所 東京都千代田区九段北4丁目2番25号
電話 03-3261-9921(代表)

(3) 参加人数 282名(会員108名、賛助163名、来賓11名)

(4) 来 賓

- | | | |
|---------------------------|------|--------|
| ①厚生労働省医政局地域医療計画課医療関連サービス室 | 室長 | 原 慎治氏 |
| ②一般社団法人日本臨床検査振興協議会 | 理事長 | 村上 正巳氏 |
| ③一般社団法人日本臨床検査医学会 | 理事長 | 大西 宏明氏 |
| ④公益社団法人日本臨床検査標準協議会 | 会長 | 高木 康氏 |
| ⑤一般社団法人日本臨床衛生検査技師会 | 専務理事 | 深澤 恵治氏 |
| ⑥一般社団法人日本臨床検査薬協会 | 会長 | 小野 徳哉氏 |
| ⑦一般社団法人日本臨床検査薬卸連合会 | 副会長 | 坂牧 昇氏 |
| ⑧一般財団法人医療関連サービス振興会 | 理事長 | 松谷有希雄氏 |
| ⑨公益社団法人東京都臨床検査技師会 | 副会長 | 米山 正芳氏 |
| ⑩一般社団法人千葉県臨床検査技師会 | 会長 | 綿引 一成氏 |
| ⑪一般社団法人神奈川県臨床検査技師会 | 常務理事 | 藤崎 誠氏 |

(5) 次回開催予定

日 時 令和7年1月6日(月) 15:00 ~ 17:00
会 場 アルカディア市ヶ谷 3F・「富士」

10 創立 50 周年記念事業の実施

当協会は、昭和 48 年 3 月 10 日に創立して満 50 年を迎えた。それを記念して令和 5 年 5 月 17 日に、下記内容で創立 50 周年記念事業を開催。下記来賓、会員、賛助会員等から多数の参加があった。

(1) 日 時 令和 5 年 5 月 17 日 (水) 15 : 15 ~ 20 : 00

(2) 場 所 ホテルニューオータニ東京
〒102-8578 東京都千代田区紀尾井町 4-1
TEL:03-3265-1111

(3) 参加人数 334 名 (会員 215 名、賛助 94 名、来賓 25 名)

(4) 運営スタッフ 40 名 (総務委員 9 名、補佐員 18 名、事務局 13 名)

(5) 来 賓

- | | | |
|---------------------------|---------|--------|
| ①厚生労働省厚生労働大臣政務官 | | 本田 颯子氏 |
| ②厚生労働省医政局地域医療計画課医療関連サービス室 | | |
| 室長 | | 原 慎治氏 |
| ③厚生労働省医政局地域医療計画課医療関連サービス室 | | |
| 室長補佐 | | 畠 伸策氏 |
| ④厚生労働省医政局地域医療計画課医療関連サービス室 | | |
| 技術管理係 | | 石田 菜摘氏 |
| ⑤参議院議員 | | 古川 俊治氏 |
| ⑥公益社団法人日本医師会 | 常任理事 | 江澤 和彦氏 |
| ⑦一般社団法人日本臨床検査専門医会 | 理事長 | 谷 直人氏 |
| ⑧一般社団法人日本臨床検査振興協議会 | 理事長 | 村上 正巳氏 |
| ⑨一般社団法人日本臨床検査医学会 | 理事長 | 大西 宏明氏 |
| ⑩公益社団法人日本臨床検査標準協議会 | 会長 | 高木 康氏 |
| ⑪一般社団法人日本臨床衛生検査技師会 | 代表理事副会長 | 長沢 光章氏 |
| ⑫一般社団法人日本臨床衛生検査技師会 | 専務理事 | 滝野 寿氏 |
| ⑬一般社団法人日本臨床衛生検査技師会 | 専務理事 | 深澤 恵治氏 |
| ⑭一般社団法人日本臨床衛生検査技師会 | 事務局長 | 橋爪 良雄氏 |
| ⑮一般社団法人日本臨床検査薬卸連合会 | 会長 | 中村 和彦氏 |
| ⑯一般財団法人医療関連サービス振興会 | 理事長 | 田中 慶司氏 |
| ⑰一般社団法人日本作業療法士協会 | 会長 | 中村 春基氏 |
| ⑱一般社団法人日本臨床検査学教育協議会 | 理事長 | 坂本 秀生氏 |
| ⑲公益社団法人日本臨床工学技士会 | 理事長 | 本間 崇氏 |
| ⑳公益社団法人日本診療放射線技師会 | 会長 | 上田 克彦氏 |
| ㉑公益社団法人日本理学療法士協会 | 会長 | 齊藤 秀之氏 |

②一般社団法人日本病理学会	理事長	小田 義直氏
③公益社団法人日本歯科技工士会	会長	森野 隆氏
④日本歯科衛生士連盟	会長	富田 基子氏
⑤一般社団法人日本分析機器工業会	事務局長	若尾 豪氏

(6) 厚生労働大臣表彰受賞者

記念式典の中で医療関係事業功労者の厚生労働大臣表彰授与が執り行われ、下記7名の方が受賞された。

氏名	施設名	所属支部
橋本 充	(株)江東微生物研究所	東北
山川 保雄	富士商事(株) 衛生検査所	東北
東 俊一	(株)エスアールエル	関東甲信越
杉田 宏充	(株)武蔵臨床検査所	関東甲信越
横山 強	(一財)総合保健センター	中部
大藪 正樹	(一社)京都微生物研究所	近畿
新宮 清秀	(株)日本医学臨床検査研究所	近畿

(敬称略)

(7) 記念行事内容

- 14:00 ～ 15:00 令和5年度定時総会
- 15:15 ～ 16:15 記念講演
 演題 COVID-19 これまでとこれから
 講師 忽那 賢志氏 (大阪大学医学部附属病院 感染症内科 診療科長)
- 16:30 ～ 17:30 記念式典
 開式の辞
 会長式辞
 厚生労働大臣・日本医師会会長 ご祝辞
 来賓紹介
 祝電披露
 厚生労働大臣表彰
 受賞者代表 謝辞
 日衛協 50年の軌跡 上映
 閉式の辞
- 18:00 ～ 20:00 記念祝賀会